

PRESS RELEASE

マッキンアルファ、パナソニックと共創した人と地域の新しいつながりを体験できるインスタレーション「言山百景（ことやまひゃっけい）」を伊豆大島 椿まつりで2日間実施

体験参加予約を2/2(木)より開始し、本プロジェクトを体験できるネット連動型インスタレーションを2/25(土)-26(日)の期間で伊豆大島の椿華ガーデンにて開催。

【2023年2月2日：東京発】

マッキンエリクソン（代表取締役社長 兼 CEO 森 浩昭）の事業共創組織 マッキンアルファ（責任者 吉富 亮介）は、今回パナソニック株式会社 デザイン本部 FUTURE LIFE FACTORYと2022年に共創した「人と人が遠隔でつながりながら、その土地の新たな観光資源や地域の魅力を作り出すプロジェクト "言山百景"」の第2弾を、株式会社コネル（代表取締役 出村 光世）、株式会社 MagnaRecta（代表取締役 山貝 香）、そして一般社団法人大島観光協会（会長 小池祐広）と共に開催いたします。また、2023年2月25日（土）から26日（日）の2日間、椿まつり 椿花ガーデン会場（東京都大島町元町津倍付 41-1）にてインスタレーション展示を、特設サイトにてインスタレーションへの参加を可能とし、会場のストリーミング配信も行います。

言山百景 特設サイト：<https://www.kotoyama100kei.com/>



■言山百景 in 伊豆大島

【特設サイト】<https://www.kotoyama100kei.com/>

【日時】2023年2月25日（土）～26日（日）11:00-16:30 ※入場は終了の30分前まで

【会場】 椿まつり 椿花ガーデン会場（東京都大島町元町津倍付
41-1）

【椿まつり公式サイト】 http://www.izu-oshima.or.jp/camellia_festival/index.html

【参加料】 言山百景のインスタレーション参加・ストーリーミング配信視聴は無料です。
会場（椿花ガーデン）でのリアル参加には入場料がかかります。
おとな（中学生以上）830円・子ども（4歳以上）400円・団体（31名以上）1割引。

■ 「言山百景」とは

「物理的・心理的な距離を越えて人々が共創し、伝統・文化の継承は可能か」という問いを発端に、ネットワークによってそこに住む人だけでなく遠くから想いを寄せる人同士がつながり、協力しあうことで新たな視点をもたらされ、新しい観光資源や地域の魅力を作り出せるのではないかという仮説のもと、希薄化していく“人と地域との関係性”をつなぎ変える新たな魅力の引き出し方のアイデアとして2022年4月に発表したプロジェクトです。

■ 「言山百景」インスタレーションについて

前回2022年4月に行った実験的取り組みを踏まえ、今回初めて東京都・大島町にて、椿まつり期間中の2日間実施します。2月2日より現地会場の写真を特設WEBサイトにて公開。参加者は“言葉”を投稿。その言葉はリアル会場である椿花ガーデン会場にて3Dプリントされ、質量をもった“言葉”となります。“言葉”は会場の風景の前に降り注ぎ、参加者とその地をつなぐ山「言山」を築いていきます。同時に「言山」を築く一員として、参加者の名前が特設サイトにクレジットされます。参加者が増えていくごとに積み上がる様々な言葉と、伊豆大島との関係性を見つめ、現地はいまどんな風景なのか、自分だったらどんな言葉を紡ぐのか、想像しながらぜひご覧ください。期間中は会場のストーリーミング配信も行います。

■ 「言山百景」プロジェクトページ：<https://panasonic.co.jp/design/flf/works/kotoyamahyakkei/>
(展示イメージ)



今後も日本各地の自治体・アートイベントと共創していくことで、人と地域の新たな関係性を築く未来を描いていきたいと考えています。

■前回の取り組みについて

前回は2022年4月13日（水）-17（日）、東京・日本橋のアートホテル BnA_WALLにて、実験的取り組みとして実施しました。具体的には、まず“どこか遠い地の景色”の写真为数枚用意し、参加者にはその中から1枚の写真を選んで言葉を投稿してもらいました。次に選ばれた写真を壁面に投影、そして投稿いただいた言葉を3Dプリントしたものが吊るされ写真と同居する様をアートとして保存し、言葉その場所に落ちることで積み上がっていく、その様子をリアルタイム配信しました。5日間でのべ100名の方に参加いただきました。

<https://www.kotoyama100kei.com/hyakkei-bna/>

（前回の様子）



プロジェクトチーム

本プロジェクトは、FUTURE LIFE FACTORY を主体とし、マッキンアルファがコンセプト開発・プロデュースを、Konel・マガナレクタがコラボレーターとして参画しており、大島観光協会はパナソニックとの共同開催団体として参画しています。



FUTURE
LIFE
FACTORY

パナソニック株式会社 デザイン本部 FUTURE LIFE FACTORY

<https://panasonic.co.jp/design/flf>

「これからの豊かなくらしとは何か」を問い直し、具現化していくパナソニックのデザインスタジオ。従来の常識にとらわれない発想で、新規事業の種や未来のくらしのビジョンを世に問いかけています。



一般社団法人 大島観光協会

<http://www.izu-oshima.or.jp/>

東京都大島町における観光推進の中核組織として、大島町及び観光関係事業者並びに関係諸団体と連携協調して、島内における観光資源を活かし、観光振興を図るとともに、各種産業の連携により、地域に愛情と誇りを持ち活動できる地域社会の構築を目指します。そして、国内をはじめ国際観光の進行に努めて交流人口の拡大を図ることを目的とします。

Konel

Konel Inc.

<https://konel.jp/>

Konel（コネル）は30職種を超えるクリエイター／アーティストが集まるコレクティブです。

スキルの越境をポリシーに持ち、アート制作・研究開発・ブランドデザインを越境してプロジェクトを推進しています。

東京・金沢・ベルリン・ベトナムの拠点を中心に、多様な人種が混ざり合いながら、未来の体験を実装しています。



MagnaRecta

株式会社 MagnaRecta

<https://magnarecta.com/>

人の持つアイデアをどう具現化するか。モノ・コトをテクノロジー、デザイン、プロダクションまでサービスとして具体的につくる事業を主体としています。3Dプリンターを始めレーザーカッターやロボット特殊用途のデジタルファブリケーションのハードウェアの提供はもちろん、これから何が必要で何を作り出したら良いかシステムソリューションまで提案しています。

McCann Alpha

株式会社マッキャンエリクソン / マッキャンアルファ

<https://www.mccannwg.co.jp/>

マッキャンエリクソンは、マッキャン・ワールドグループの軸をなすエージェンシーであり、真なる国際広告会社として、単独でメディアプランニングやメディアバイングを行える唯一の国際広告会社です。1960年の設立以来（株）マッキャンエリクソンは、日系・外資系両方の主要企業からお取引を頂いています。また、マッキャンアルファは2021年に設立した事業共創を軸に置いたクリエイティブパートナー組織です。サービスから製品、ブランドなどの0→1→10までの一気通貫した伴走プロジェクトをパナソニックをはじめ多くの企業と進行中です。

この件に関するお問合せ先：（株）マッキャン・ワールドグループ ホールディングス コーポレート・コミュニケーションズ

大木 美代子 Tel: 03-3746-8550 直通 e-mail:miyoko.ohki@mccannwg.com